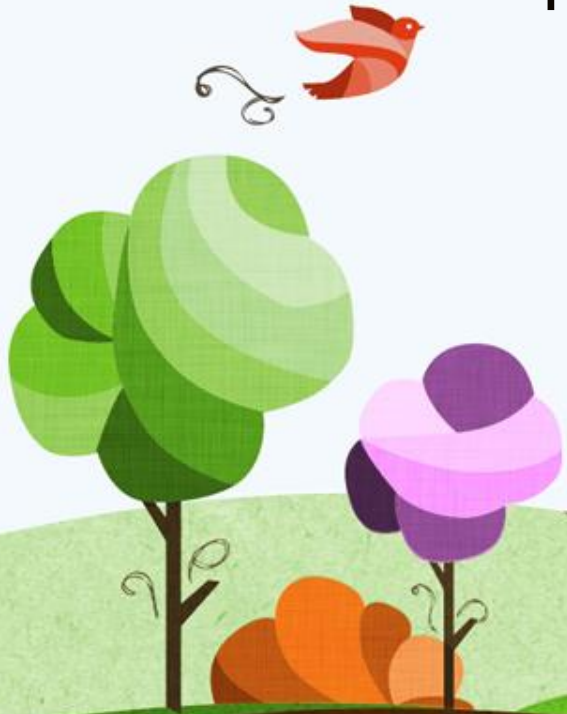


令和3年度聴覚障害児の早期発見・早期支援の推進に係る研修会

「聴覚障害児への支援の現場から」

～療育の立場から保護者への支援～

埼玉県社会福祉事業団 そうか光生園
言語聴覚士 柳田 美佐



今日のお話

- 1 埼玉県内の療育・教育の機関
- 2 療育とは？ 何をするの？
- 3 保護者支援のポイント
- 4 早期療育の効果
- 5 地域での連携



そうか光生園 1988. 10. 1 開設



1 埼玉県内の療育機関

- 埼玉県社会福祉事業団 そうか光生園 (草加市) 埼玉県単独事業
- 埼玉県社会福祉事業団 皆光園 (深谷市) 埼玉県単独事業
- エント上福岡営業所 (ふじみ野市) 児童発達支援事業所
- さいたま市総合療育センターひまわり学園 (さいたま市) 児童発達支援センター

※ さいたま市在住の方が対象です。

- 埼玉県立特別支援学校 大宮ろう学園 (さいたま市)
- 埼玉県立特別支援学校 坂戸ろう学園 (坂戸市)

※ 両校とも 乳幼児教育相談、幼稚部で就学前のお子さんの支援。

各機関により通園の頻度等は異なるので、親御さんが実際に施設を見学し、療育先を決定。



2 療育とは？

難聴のある我が子を安心して子育てできるように
親御さんに寄り添うこと。



「きこえない」ことを そのまま受けとめる

- ・生まれた時から祝福された中で育つこと
- ・「きこえない」ことはわからない

親の受けとめ→子に伝わる ⇒ 自己肯定感を育てること

人工内耳の手術について する選択・しない選択

手話の使用 見てわかる環境の保障

- ・「自分のきこえない」ことを周りに伝えられるように

きこえないお友だち・仲間との交流



アイデンティティの確立



そうか光生園の聴能訓練

耳鼻科医の指導のもと下記のような訓練を実施しています

- ・母親・家族指導・・主に子どもの養育にあたる母親を中心に、家庭での子どもへの接し方、遊び方、学習の仕方について指導。
- ・聴力検査・・子どもの聴力状態を正確に把握するため、聴性反応の観察。
子どものレベルにあった聴力検査の実施。
- ・補聴器装用指導・・補聴器を必要とする子どもには、聴力に合わせて補聴器を調整し正しく装用できるように指導。
- ・聴能言語指導・・子どもの発達状態に合わせて、音の認知からことばの理解さらに会話ができるように訓練。
- ・進路指導・・適切な進路が選択できるよう情報提供と相談。
- ・訪問指導・・家庭・幼稚園・保育園・通園施設・就学先の小学校等
- ・卒後指導・・修了児の聴力検査や相談

(夏休みの期間には集中して卒後指導の期間を設ける)



基本となるのは養育者

- ・母子の愛着関係をしっかり 困った時の指針は母
- ・生活の中、遊びの中、体験からことばを身につけよう
- ・家庭で体験が難しいことは みんなでやろう

⇒ 親の会「めだかの会」の発足

- ・光生園と共催 運動会 おもちつき
- ・親の勉強会
- ・合宿 社会科見学 等



実体験は何よりもイメージを拡げる

子ども全体の育ちを促す ことばはその一面



各行事の様子

※ 2019年以前のもの

父親参観



おもちつき大会



野外訓練 (そうか公園)



クリスマス会



運動会



ことばのビル

中川信子氏

「ことばををはぐくむ」
ぶどう社 より

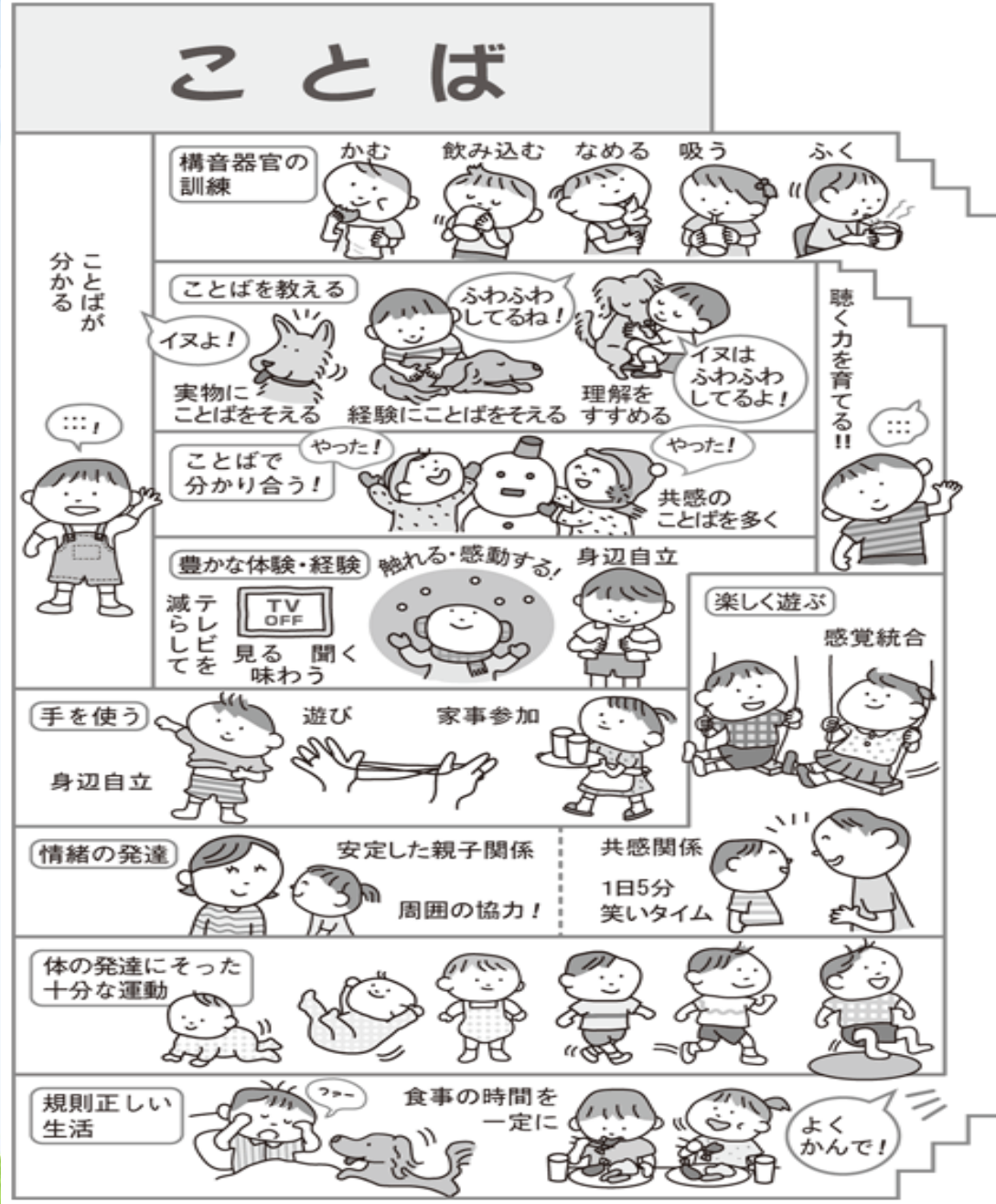
生活の中で身につく
ことば

発達にそって

規則正しい生活

人との関わりの中で

生きたことば



3 保護者支援のポイント

不安があれば相談しましょう。

話すことで不安は軽減できます。

保健師さんへの相談

- ・ 新スクリファーマー時
- ・ 赤ちゃんは全身で感じています。
- ・ 授乳時、おむつ替えの時もママを見えています。
- ・ 目を合わせて微笑んで話しかけましょう。

埼玉県聴覚障害児支援センターへの相談

そうか光生園 電話&FAX 048-936-5968

皆光園 電話&FAX 048-577-5503



4 早期療育の効果

- ・ 0才児の例

家庭ではなかなか補聴器装用の時間が伸びない

→ 療育の時間は養育者がじっくり関わることで、子どもも遊びに集中し補聴器を取ることが減り、補聴時間が伸び、常时装用へ。

- ・ 1才児の例

他児への関心が芽生える。

他児とのやりとりが始まる。例)おもちゃの取り合い。→ 関わりのルールを学ぶ。

- ・ 3才児の例

幼稚園等入園。生活の流れがスムーズ。これまでの経験がいきる。



5才児の例

- お友だちに「耳、何つけてるの？」の問いかけ
→ 「補聴器だよ。きこえないからつけてるよ。」と自分で答えられた。
- 軽中度難聴児で発見が遅かった例
補聴器装用をして、療育を開始した。
→ 幼稚園での声が大きくなり、表情も明るくなった。
わかることが自信につながる。

※ 乳幼児期しっかり療育をすることで、養育者が難聴児を育てることに不安が軽減する。



5 地域での連携

医療

産婦人科 耳鼻科

小児科

保健

保健センター

保健所



福祉

市町村福祉課

療育施設

教育

市町村教育委員会

ろう学園

小・中・高校

きこえことばの教室



ご清聴ありがとうございました

